

もはや伝説となっているモンスターバンド、ピンクフロイドのギターリスト、デビッドギルモアが2005年の再結成ライブや、現在のソロで愛用しているストラトキャスターを再現したモデル。いろいろな角度からの情報を集め、独自の解釈を含め製作しているコミュニケーション入魂のストグネイチャーモデル!!



ギルモア 本人が使用しているギターは、ボディは68年製（ボンベイLIVE映像で使われるあのブラックの張りメイプルのボディらしい）ネックは現在のFENDER USA の57モデルをコンバートして使用している様だ。

今回はリーズナブルにお客様にお届けできる様、近年質の向上が著しいFENDER 50Sストラトキャスターを採用。メキシコ製）漆黒のアルダーボディに、鉛色着色されたソフトVシェイプのメイプルネックこの仕様を基本に本人同様、ブラック艶有り1プライの11穴止めを製作（通常の57モデルは白の1プライで8穴止め）特徴はネックポケット部がネック形状に合わせて丸みを帯びた物でなく鋭角な形状になっている。



※本人使用のギターにはボディにケーケーラートレモロシステムを取り付けたザグリ後がある。本機体には再現していない。
ボリュームポットと5WAYセレクターの間に3mm程度の穴が有り、ピンスイッチの頭部分がそこから出ている。
このスイッチは独自の解釈でON時はフロントピックアップとリアピックアップのミックスとなりOFF時は通常の5WAYの働きとしている。

ピックアップは本人同様、Kirman woodstocksのセットを採用。
このピックアップ、なじみは無いかもしれないが知る人ぞ知るすばらしいピックアップで経年変化の起きた60年代後半のフェンダー（Hがキンキンしない）のピックアップをバランスよく再現している。
ボディの鳴りや細かいニュアンスまで本当にクリーンに出力される秀逸品でこのピックアップを採用したギルモアの感覚に脱帽する。
（配線材には音質をよりリッチに太くするBELDEN製のワイヤーを使用。またコンデンサーは60年代デッドストックのGOOD ALLを擁している）

次はトレモロアームに注目していただきたい。これもギルモア本人のアイディアだろうが、通常より短いアームになっている。通常小指にアームをかけて弾く場合、先の方を持つとフロントピックアップよりで弾かなければならず通常のピッキング位置とはニュアンスがかけ離れてしまう。アームを短くすることで弾きながらのピッキングも位置が変わらず絶妙なビブラートがかけることができる。
理にかなったアイディアだ。当然、本機体もオリジナルで製作し、採用している。

オリジナル レプリカストラップソロアルバム On an Island以降、本人が愛用している焦げ茶のスウェード地にXマークが印象的なデザイン。本人使用の物とは違いは有るがサービス品として提供。

アクリル展示用ハードケース表面がアクリルで作られている展示用のケースが付属。是非、見えるところに飾ってほしい。

※ギターの方は、新品といえども組付けのばらつきが有るため、当社選任スタッフがナット、弦高、トレモロの調整を行い出荷している。弦ゲージは本人同様10-46